

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケアカンファレンス・ミーティング等の実施回数が少なく、職員間の情報共有や介護計画への家族・本人の意見の反映が不十分。	家族・本人の意見を反映し、今までよりも、より現状や意向に沿った介護計画の作成に努める。	月に一度、担当者会議・ミーティングを実施し、職員間の情報共有や家族・本人の意見を確認する。	12ヶ月
2	6	外部研修等に参加しても、その参加した職員のみで終わってしまい、他職員へ研修内容が共有できていない。	研修内容を全職員で共有し、入居者様へのケアで実践して行く。	研修報告と共に、研修資料の回覧を行う。ミーティングの際に時間を作り、研修者が、研修報告を行う等して、全職員が共有できるようにする。	12ヶ月
3	45	入浴回数が少なくなっている入居者様がいるが、なぜ少なくなっているのか理由(入浴拒否等)が不明瞭。	入浴支援対応・正当な理由・実施状況等を的確に記録として残し、清潔保持が適切に行えているかを情報共有できるようにする。	介護記録へ、入浴の様子や、入浴を行えなかった場合には、その理由等を記載し、情報共有を行う。また、その記録を基にご家族に説明したり、担当者会議の際に活かして行く。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月